

## 4 食育を支える取組



食育を効果的に推進するため、市町村を始めとする関係者との連携を図りつつ、「食育にかかる人材の育成と活動の充実」、「関係者の役割分担とネットワークの充実」及び「いいともあいち運動の推進」について取り組みました。

### (1) 食育にかかる人材の育成と活動の充実

県民一人ひとりの主体的な取組がより効果的なものとなるよう、その取組を支援する人材の育成と活動の充実に取り組みました。

## 愛知の郷土料理講習会

公益財団法人愛知県学校給食会

●実施時期：平成26年8月5日

●対象者：栄養教諭・学校栄養職員

### ●内容

愛知県の温暖な気候風土で育まれた農作物を利用し、地域の味として古くから守り食されてきた郷土料理は、学校給食を通じて次世代を担う子どもたちに伝えたい郷土の食文化です。栄養教諭・学校栄養職員の方々に伝統的な郷土の食文化に触れる機会を提供し、児童生徒の健全な食習慣の形成に資することを目的に実施しました。参加人数は43名で、調理実習と講義を行いました。

詳細については、当財団ホームページをご覧ください。

<http://aigaku.org/>

### ●活動の成果、今後の課題

調理実習や講義を通して郷土料理への理解が深まり、栄養教諭・学校栄養職員としての資質の向上に資することができました。今後、学校給食の献立に取りいれたり、学校での食育指導に役立つ講習会となりました。



〈取組項目：保育・教育機関における推進体制の充実〉

〈取組場面：学校〉

## 食育講演会

愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会

●実施時期：平成26年8月20日

●対象者：愛知県内栄養教諭および学校栄養職員・学校給食関係者・愛知県食育推進会議構成団体

### ●内容

本協議会は、平成26年8月20日ウィルあいちで行った「平成26年度愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究大会」において、「食育講演会」を開催しました。今年度は独立行政法人相模原病院より林典子先生を講師に招き、食物アレルギーについて最新の情報や対応方法についてお話を聞くことができました。本協議会会員、食育推進会議構成団体の他、幼稚園関係者の方など、390名の参加がありました。

### ●活動の成果、今後の課題

学校給食を始め食に関わる立場として、安全に食事を提供するために必要な知識を得ることができました。



〈取組項目：社会人を対象とした推進体制の充実〉

〈取組場面：学校・地域〉

## 愛知県食育推進ボランティアの登録

岩倉市、岩倉市食生活改善推進員

●実施時期：平成 26 年 8 月      ●対象者：食生活改善推進員

### ●内容

これまでも外部団体等開催の研修会も含めて色々な情報を伝えてきましたが、今年度は食生活改善推進員が新聞に掲載された「愛知県食育推進ボランティア」の活動等紹介記事を見て関心を持ち、推進員全員の意思を確認し、今年度登録に至りました。

### ●活動の成果、今後の課題

登録証を普段使っている名札に入れ、岩倉市だけではなく、愛知県の食育推進に携わるという意欲を高め、栄養教室の開催や学習にも励んでいます。



〈取組項目：愛知県食育推進ボランティアの育成と活動の充実〉

〈取組場面：地域〉

## 輝きネット・あいち技人認定式及び研修会

農村輝きネット・あいち

●実施時期：平成 26 年 8 月 22 日      ●対象者：輝きネット・あいちの技人認定者及び農村輝きネット・あいち会員

### ●内容

平成 15 年度から、これまでのグループ活動で培い、優れた農業及び暮らしの技術を持ち伝承できるネット会員を「輝きネット・あいちの技人」として認定しています。

平成 26 年度は、8 月 22 日に 12 回目となる認定式を愛知県西三河総合庁舎で開催し、新たに 11 名を認定しました。

認定式後には、(株)げんきの郷フードコーディネーターの高木幹夫氏を講師に招き、「ストーリーづくりから生まれる食の楽しみ」と題して、研修会が行われました。

### ●活動の成果、今後の課題

輝きネット・あいちの技人の認定者数は 235 名になり、地域住民や小・中学校の子どもたちに対して、地域の農業や伝統料理などを教えるなど地域に根ざした活動をしています。

今後も技人の活躍を期待し、認定していきます。



〈取組項目：食育に係る多様な人材の育成と活動の促進〉

〈取組場面：地域〉

## 「子どもに食べてほしいおむすび」レシピ募集

高浜市子ども食育推進協議会

●実施時期：平成26年6月～11月

●対象者：カワラッキーフレンズ

### ●内容

食育月間に、子どもが食事を自分で作って食べるきっかけ作りとして、「子どもに食べてほしいおむすび」レシピをカワラッキーフレンズから募集しました。

「鬼みちまつり」で市民に投票してもらい、1位となったおむすびを「JAあいち中央高浜地区農業まつり」で行う「おむすび体験教室」で、高浜市食育ボランティアが親子に作って食べてもらいました。

※カワラッキーフレンズ

：市の食育の啓発・推進に協力・賛同する団体、事業者等



### ●活動の成果、今後の課題

単独で活動するのは難しいが、食育協力への想いをもってくださっている事業者等に少しの負担でできる食育活動として、参加していただくことができました。

今後も、食に直接関係しない事業者等に食育活動の場を提供できるよう工夫していきたいと思っております。



(取組項目：食育に係る多様な人材の育成と活動の促進)

(取組場面：地域)

## 食育教材の開発（プレゼンテーション資料）

愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会

●実施時期：平成26年

●対象者：愛知県内栄養教諭・学校栄養職員研究協議会会員

### ●内容

給食試食会などで栄養教諭・学校栄養職員が、保護者や地域の方に子どもの食生活や学校給食の意義についてお話をする機会が多くあります。

そこで、データや写真などを入れて、見やすくわかりやすいプレゼンテーション資料を作成しました。

今年度のテーマは「朝食について」「学校給食の歴史」です。

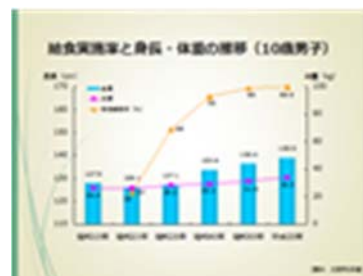
実態を知ってもらうために、グラフ等は学校の調査結果を入れられるように工夫しました。

### ●活動の成果、今後の課題

本協議会では毎年、食育指導のための教材開発に取り組んでいます。

今年度は対象を保護者や地域の方々として、皆さんが活用できる教材を作成することができました。

児童生徒がより良い食生活を実践できるよう、家庭や地域との連携を深める教材について、今後も研究したいと考えています。



(取組項目：食育推進資料の作成や調査・検定の実施)

(取組場面：学校)



## (2) 関係者の役割分担とネットワークの充実

地域に根ざした食育を効果的に推進するため、多様な関係者が各々の強みを活かし役割分担した上で、相互に連携して活動に取り組みました。

### 地域食育推進支援会議の開催

愛知県

●実施時期：平成26年8月5日他 ●対象者：市町村、企業、地域の食育関係者等

#### ●内容

愛知県では、市町村、関係団体、学校関係者、食育推進ボランティア等からなる地域食育推進支援会議を開催し、地域における食育の関係者の連携を促進しています。

平成26年度は、尾張農林水産事務所始め7事務所で開催し、地域における食育推進の取組状況や今後の取組について話し合いを行いました。

また、地域ボランティア連携企画として、食育推進支援会議の参加者が連携して食育啓発活動を行いました。

#### ●活動の成果、今後の課題

食育の実践を促進するためには、多様な関係者の連携や協力を図りつつ、その地域の実情に応じた取組を行うことが効果的です。

今後も、地域食育推進支援会議を通して地域の多様な関係者が連携するきっかけを作っていきたいと考えています。



〈取組項目：地域食育推進支援会議の開催〉

〈取組場面：地域〉

### 連携して実施 みんなで楽しく食育を学ぼう！

愛知県

●実施時期：平成26年11月16、29日 ●対象者：県民

#### ●内容

愛知県では、県民の皆さんに食の大切さを知ってもらい、食育の実践を促すため、県内各地で食育推進活動を行っています。

平成26年11月には、名古屋市中央卸売市場の「ふれあい市場まつり」において、管理栄養士による栄養相談や、食育推進ボランティアによる粉あてクイズ等を実施しました。

また、イオン新瑞橋店の「いいともあいちフェア」において、野菜ソムリエによるトークショー、野菜350gを当てるクイズ等を行いました。

#### ●活動の成果、今後の課題

どちらのイベントも家族連れなど大勢の方に参加していただきました。

専門知識や経験を持つ活動者と連携することで、活動内容に深みが増し、参加者の方にも食生活や県産農林水産物についての正しい知識を伝え、家庭での実践を促すことができました。

今後も、多様な人材と連携した取組を進めていきたいと思ひます。



〈取組項目：地域の活動主体同士の連携企画の促進〉

〈取組場面：地域〉

●実施時期：通年      ●対象者：県民

●内容

愛知県では、平成 25 年度にお魚料理の初心者向けに『あいちのおさかなコンシェルジュ』の web サイトを立ち上げ、簡単レシピや栄養などの情報発信を行っています。

平成 26 年度は、当該 web サイトと連携させた、facebook に力を入れ、愛知県の水産業や魚食に係る情報発信を行っています。

web サイト→<http://www.pref.aichi.jp/suisan/osakana/index.html>

facebook→<https://www.facebook.com/aichiosakana>



●活動の成果、今後の課題

平成 26 年度の facebook への投稿記事は 120 を超えることができました。

今後も、この取組を継続実施し、愛知県の水産業や魚食に関連する情報発信を行っていきます。

〈取組項目：食育に関する情報発信の充実〉

〈取組場面：地域〉



### (3) いいともあいち運動の推進

県内の消費者と生産者が相互理解や交流を深めたり、地産地消をすすめることで、県民のみんなで県の農林水産業を支えていこうという、いいともあいち運動の推進に取り組みました。

#### いいともあいち運動シンボルマークの貼付促進

愛知県

●実施時期： 通年      ●対象者： 県民

##### ●内容

愛知県版地産地消の取組である「いいともあいち運動」を広く県民の方々にアピールしていくため、いいともあいちネットワーク会員に対して、県産農林水産物を使った商品パッケージや梱包用の段ボール、包装紙などへ、運動のシンボルマークを貼付する取組を推進しました。

また、県のwebページ「いいともあいち情報広場」にシンボルマーク商品情報を掲載し、シンボルマークを表示した商品について、広く県民にPRしました。

##### ●活動の成果、今後の課題

平成25年度までに使用された408商品に加え、26年度は、県産小麦「きぬあかり」と県産あさりを使用したうどんや県産トマトを使用したトマトピューレーなど、新たに41商品にシンボルマークが使用されました。

今後も、シンボルマークの貼付を通して、いいともあいち運動の認知度向上に努めていきます。



〈取組項目：運動の認知度の向上〉

〈取組場面：地域〉

#### 6次産業化・地産地消ビジネスフェアの開催

愛知県

●実施時期： 平成27年2月      ●対象者： 地産地消に取り組む事業者

##### ●内容

農林漁業者や食品製造事業者などが、県産農林水産物やその加工品を展示し、流通関係者等との商談や参加者相互の情報交換を行い、新商品の開発や新たな販路の開拓に取り組む「6次産業化・地産地消ビジネスフェア」を、平成27年2月2日（月）に名古屋市中区のアイリス愛知で開催しました。

フェアには、72の企業・団体が出展し、会場は506名の参加者でにぎわいました。また、11企業が自社の取組や商品の紹介を行うプレゼンテーションを行いました。

##### ●活動の成果、今後の課題

フェアの開催に当たっては、効果的な商談につながるよう事前に出展者と参加者に商談先の意向を聞き、その情報を提供しており、各ブースにおいて、熱心に情報交換や商談が行われました。

その結果、平成27年2月末時点での商談件数は235件で、そのうち取引開始は11件となっています。



〈取組項目：協働活動の充実〉

〈取組場面：地域〉



●実施時期：平成26年6月、10月、11月 ●対象者：市民

●内容

岡崎市内産の特産品や野菜などの食材を使った、地産地消弁当「岡弁」に詰める料理のレシピを市内の小中学生及び高校生を中心に募集を行いました。

そして、応募のあったレシピを岡弁としてお店のメニューや仕出し弁当として提供する飲食店を募集し、食育月間の食育の日である6月19日を始めとする4日間に岡弁の販売を行いました。

●活動の成果、今後の課題

岡弁を次のとおり飲食店で販売しました。

6月19日（一部19日以外有）：お店12店、弁当3店（計15種類）

10月19日：お店1店、弁当2店（計3種類）

11月15日：弁当2店（計3種類）

11月16日：弁当1店（1種類）

現在、市からの呼びかけで岡弁を販売する機会を作っているが、市が旗振りをしなくても店側が自主的に岡弁として販売していく店舗が増えないこと、市民の認知度がまだ低いことが課題です。



（取組項目：県産農林水産物の利用拡大）

（取組場面：地域）

●実施時期：平成26年11月 ●対象者：市民

●内容

「野菜を食べよう！おいしい簡単レシピコンテスト」の優秀レシピを掲載したリーフレットを作成し、愛知県内のショッピングセンターアピタ・ピアゴで11月13日～16日に開催された「いいともあいちフェア」において配布しました。

また11月15日にはアピタ代表店舗15店舗においてレシピの試食を行いました。そこでは愛知県の野菜や1日の野菜摂取量の紹介、「いいともあいち運動」のPRを行い、愛知県の野菜摂取量の向上に努めました。

企業団ホームページアドレス <http://aichishokuiku-support.info>

●活動の成果、今後の課題

店舗に来店する多くのお客様に試食をしていただくなかで、愛知県の野菜と1日の野菜摂取量について広く知っていただくことが出来ました。

今後はより深く、多くのお客様へ伝えられるようにしていきたいと考えています。



（取組項目：県産農林水産物の利用拡大）

（取組場面：地域）